

『脱原発区長はなぜ得票率67%で再選されたのか?』出版記念イベント

# 「せたがやYES!」から 日本を変える道はどこにあるのか

この本は、昨年4月の区長選挙で得票率67%を得た保坂展人世田谷区長が、中学生の頃から何を考え、何にぶつかり、また何に挑戦したのかを描いた、ロングインタビュー（聞き手：渋谷陽一）をまとめたものです。2011年4月に就任して以来、財政の黒字化、保育所の増設、子ども・教育関連予算の増額、若者支援事業の創設、地域包括ケアシステムの27カ所福祉相談窓口の同時展開、自然エネルギー推進等、次々と社会政策を実現した保坂区長と世田谷区の挑戦が、これからの「日本を変える道」にどのようにつながるのか？ 地域での新たな展開と共に語り合います。



- プログラム**
- 渋谷陽一 「保坂展人の“せたがやYES!”に日本の政治の未来を見た」
  - 保坂展人 「“せたがやYES!”から、地域発日本を変える道をひらく」
  - 宮台真司 「政治・行政の危機と機能不全から住民自治・再生の道とは」
  - 鼎談（渋谷陽一+保坂展人+宮台真司） 「私たちに必要な政治のリアルとは？」

**日時** 2016年10月6日(木) 19:00~21:00

**会場** 成城ホール 多目的ホール

(世田谷区成城6-2-1) 小田急線「成城学園前駅」下車 徒歩4分

共催：ロッキング・オン/たがやせ世田谷区民の会

参加費：800円

参加申込：以下の用紙またはサイトから事前申込をお願いします

申込用サイト：<http://www.kokuchpro.com/event/hosaka20161006/>

\*キッズスペース、要約筆記があります。

お問い合わせ：たがやせ世田谷区民の会 Tel:03-6379-2107/Fax:03-6379-2108 E-mail:hosakanobuto@tenor.ocn.ne.jp



## 登壇者のご紹介

### 渋谷陽一

編集者、音楽評論家、ロッキング・オン・グループ代表。1951年東京生まれ。1972年音楽雑誌rockin'on創刊。以来、邦楽誌ROCKIN'ON JAPAN、カルチャー雑誌CUT、政治・社会問題を扱う総合誌SIGHTといった雑誌媒体を出版。茨城県ひたちなか市で開催される音楽イベント「ROCK IN JAPAN FESTIVAL」の総合プロデューサーも務める。毎週金曜日午後11時放送NHK-FM「WORLD ROCK NOW」にはDJとして出演中。

### 保坂展人

1955年宮城県仙台市生まれ。麹町中学校卒業時の内申書をめぐり、16年にわたって内申書裁判の原告となる。新宿高校定時制自主退学後、若者たちの集まるフリースペース「青生舎」を運営、教育ジャーナリストに。1980年代半ばから、牟田悌三氏とともに世田谷区と共同でいじめ問題に取り組む。1996年衆議院議員初当選。2009年までの3期11年で546回の国会質問に立ち「国会の質問王」の異名をとる。2011年世田谷区長に当選。2015年再選され、現職。

### 宮台真司

1959年生まれ。1990年東京大学大学院社会学研究科博士課程社会学博士学位取得。社会学博士。東京大学教養学部助手、東京外語大学専任講師などを経て、現在首都大学東京都市教養学部教授。著書「権力の予期理論理解を媒介にした作動形式」(勁草書房、1989年)、『絶望・断念・福音・映画「社会」から「世界」への架け橋』(メディアファクトリー、2004年)、『世界はそもそもデタラメである』(メディアファクトリー、2008年)、『私たちはどこから来て、どこへ行くのか』(幻冬舎、2014年)ほか多数。

保坂展人  
最新刊  
好評発売中

## 『脱原発区長はなぜ得票率67%で再選されたのか?』

ロッキング・オン刊 定価：1000円+税 ISBN978-4-86052-124-0

日本最大の区＝世田谷区において、「せたがやYES!」というメッセージを掲げて圧勝した保坂展人が語る「誰も気づけなかった今の日本の政治に足りないことすべて」

脱原発区長は  
なぜ得票率  
67%で  
再選された  
のか?

### 参加申し込み用紙

お手数ですが、以下に必要事項をご記入のうえ、ご返信願います。

FAX:03-6379-2108 / E-mail:hosakanobuto@tenor.ocn.ne.jp

ふりがな お名前			
ご住所			
E-mail			
Tel		Fax	